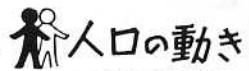


# ひがし 57/10/20

## 広報 しらかわ

No. 263



—9月末住民登録人口から—

世帯数	940世帯
人口	3,741人
転入	3人
転出	5人
出生	8人
死亡	4人

先月と比較して2人増

昨年の同月と比較して9人増

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地  
 ■☎<057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



公民館図書室は、昭和54年11月に開室、来月にはまる3年を迎えるが、このところ読書の秋を迎えて週1回の開室日はおおぜいの読書爱好者でにぎわっています。今年4月から9月末までの利用者は延べ2,040人、貸し出した本も延べ3,989冊にのぼります。開室当初に比べて大人の利用者が増えてきているということです。

写真は、週1回の図書の貸し出し風景=村民センター4階の公民館図書室で

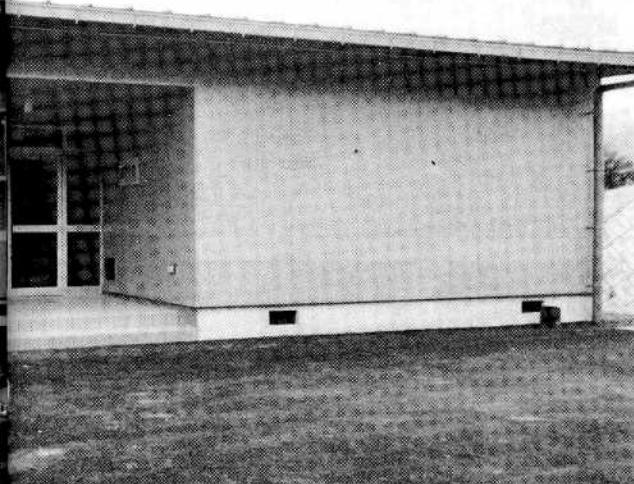
### おもな内容 —

- 五葉会館オープン ..... P 2 ~ 3
- 進む村づくり ..... P 4 ~ 5
- 3歳児のむし歯平均3本を割る ..... P 6
- たばこ店婦人からマスコット ..... P 7
- 東白川"遊びの森"完成 ..... P 8
- 村の文化財 ..... P 9
- カメラの目 ..... P 10
- けいじ板はP 2 ~ 5 の下欄

さあ!  
読書の秋

## コミュニティーづくりの場

### 生活改善センター『五葉会館』がオープン



この活用に期待が寄せられる五葉会館の全景

昨年と今年の二か年にわたって進められていた、神付地内の生活改善センター建設工事は、九月末で完成し十月から使用できることになりました。同センターは、中通、神付、中谷、加倉尾、西洞の五地区で組織する運営委員会が管理することになり、村とその管理委託契約が結ばれ、名称も五葉（ごよう）会館と名付けられ今后地域コミュニティーづくりの拠点として利用されることになりました。

#### 食生活改善 にもひと役

生活改善センター建設事業は、第三期山村振興農林漁業対策事業という制度の適用を受け、昭和五十六年度に取り付け道路と用地造成を行い、今年四月から建物建設を進めていたもので、総事業費三千四百三十三万二千円をかけて完成しました。建物は、鉄骨平屋建て百九十九平方㍍、最大九十六人を収容できる大集会室をはじめみそ、漬物など保存食品の調理実習ができる農産加工実習室、和室二十畳の研修室、それに作物の營

農相談やサークル活動など、小人数の集会に便利な営農相談室などを備えています。

特に、神付地区を中心に隣接する五つの地区では、本村の基幹作物を生産する中核農家が多く、また水田再編対策による農地の有効利用も婦人園芸クラブの手で積極的に進められており、その活動拠点となる施設を求めれる声が高かつただけに、今後そういう面での有効な利用が望まれます。

また、生活面では私たちの健

康と切つても切れない食生活の改善があります。これも、専用

の堀井戸と調理実習のできる農

#### けいじばん

(大沢) 杉山信男	77歳(黒瀬)
(柏木) 栗本重秋	さなゑ(長女)
(大沢) 今井等	悦子(雅典)
(日向) 今井利隆	明代(三男)
(中谷) 横口重福	敦子(明日香)
(西洞) 島倉芳博	涼子(三女)
(久美子)	大輔(長男)
(加倉尾) 安江昇	一浩(長男)
(安江由美子)	章徳(長男)
(大明神) 安江一成	71歳(大明神)
(房子)	82歳(西洞)



戸籍の窓 9月 || 敬称略

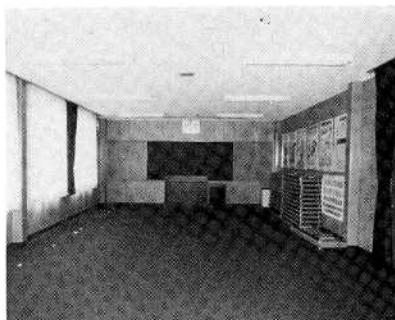


おくやみ  
申し上げます

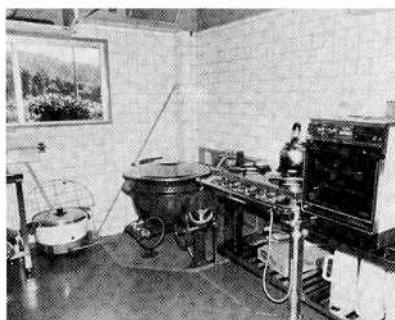
熊澤 美枝	77歳(黒瀬)
安江 いちゑ	71歳(大明神)
安倍 純	82歳(西洞)
古田 義勝	84歳(宮代)

■ 善意の寄付 = 敬称略

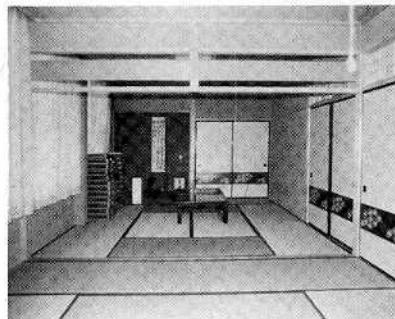
〔社会福祉施設指定〕  
現金二十万円 + 西野建設株式会社(白川町)、同一万八千



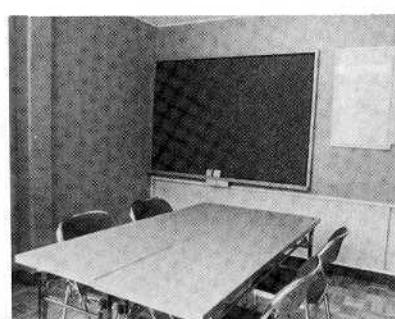
最大九十六人まで収容できる  
大集会室



農産加工実習室には、保存食  
品の調理実習のためのガス回  
転がまも備えられています



和室二十畳で家庭的な雰囲気  
を醸し出す研修室



當農相談をはじめ、小人数  
サークル活動などに便利な當  
農相談室

農産加工実習室が備えられたことにより、今後ますます改善が図られる事でしょう。

## 目的によつて 有料の場合も

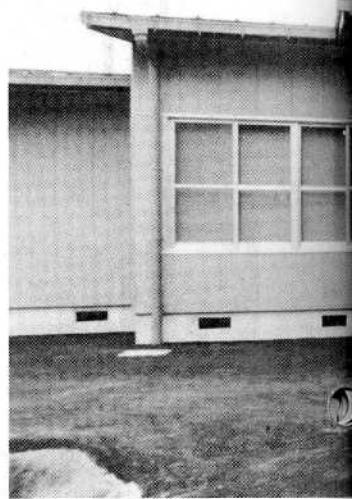
生活改善センターは、村と地区的間で管理委託契約が結ばれ、名称は「五葉会館」と名付けられました。

この五葉会館の名は、管理することとなつた五つの地区を意味し、同地区的活動の拠点として、また神土地区のみなさんのコミュニティーづくりの場として利用してほしい——という願いが込められています。

施設の利用に際しては▽許可を他人に譲り渡したり、使用目的以外の使用をしないこと▽たばこの火の後始末はしっかりと

この五葉会館の名は、管理することとなつた五つの地区を意味し、同地区的活動の拠点として、また神土地区のみなさんのコミュニティーづくりの場として利用してほしい——という願いが込められています。

有効にどんどん利用しながら大切に使ってください。なお、施設の利用をご希望のかたは五葉会館主事、村雲康平さん（神付）有線2952へお申し込みください。



コミュニティーづくりの

る▽戸締りの確認および使用備品の清掃をする——などの厳守事項があります。待ち望んだ施設です。いつまでも大切に使ってほしいもので

す。

また、地元五地区の共同使用や村、農協、婦人、青年など団体が使用する場合は無料（営利目的、政治、宗教上の使用は有料）ですが、その他使用目的によって下の表のような使用料が必要となります。

使 用 の 目 的	使 用 料	
	半 日	1 日
個人的な目的で使用される場合	1,000円	2,000円
地元5地区以外の地区のかたが使用される場合	1,000	2,000
営利、政治、宗教上の目的で使用される場合	2,500	5,000

七百二十円—東白川青年団、同十万円—苅田鎮（曲坂）（公民館図書室へ）図書一冊—今井初美（大沢）同五冊—田口博（陰地）、同三冊—安江恒一（名古屋市）同八冊—今井好夫（大沢）

## ■有線電話新設のお知らせ

服田弘道（平） 2667  
五葉会館（神付） 3068  
杉山信男（大沢） 3998  
大坪晴夫（木工所）（陰地） 3348

## ■表彰 敬称略

○坂井杯剣道大会▽優勝—男  
女剣道部

○中部日本吹奏楽コンクール  
岐阜県大会▽準優勝—東白川  
中学校吹奏楽団

○少年の主張大会可茂郡大会  
▽優秀賞—島倉美代、安江ま  
なみ

## ■個人住宅建設資金の融資制度のお知らせ

個人住宅建設資金融資制度の中には、住宅金融公庫と岐阜県個人住宅建設資金貸付があります。この制度は、住宅を新築、購入または増改築しようとするかたが、自己資金のみでは困難なときに低利で融資するというものです。

○住宅金融公庫（内は六



大体の形ができ上がった日向地区（対岸の山から撮影）



い基盤を作るというものです。

現況では約九十の田畠がありますが、整備後は五分の一に当たる十八の区画になります。

今回発注された工事は、来春二月末完成を目指しており、現在ブルドーザーやバックホーなどの重機で表土集めや旧石積みの取り壊し作業などが行われています。

### 順調に工事が進む 日向、大林洞地区

県営畠総より一足早く工事に取りかかった第三期山村振興対策事業による日向地区と、村営土地改良事業の大林洞地区では、順調に工事が進められており、ほぼ形ができ上がってきています。

上の写真は、日向地区的状況をとらえたものですが、着工前に撮影した写真（広報二六一号二、三ページに掲載）と比べていたただければ、一目で状況がわかります。

県営畠総が長期計画のもと、全村実施を迎えることとなりましたが、この実現にあたっては集落内での対話、研修、連帯の

ための活動が重要となっています。

そんな折、軒作促進技術研修

事業による地区の集会場建設が陰地と下野地内で行われています。村内二十地区的うち、集落

が高かつた二つの地区に建設されることになったものです。

両施設とも、水田再編対策に伴う軒作作物の生産振興を図るために研修施設を整備し、多目的な活用を通して集落内の連帶意識を高め、さらに村づくりへの機運を高めて行こうというねらいで建設されるものです。

陰地集会場は、鉄骨平屋建て百二十二平方㍍の建物で、最大六十人を収容できる集会室のほか、老人、婦人の会合や研修などに便利な十四畳の和室、料理実習などに使用する調理室を備えます。

下野集会場は、陰地より小さい木造平屋建て七十三・七平方㍍。三十五人収容の集会室（和室）と調理室を備えます。

両施設とも年内完成を目指し

急ピッチで工事が進められており、完成後は村と地元との間で管理委託契約が結ばれ、村づくりの推進拠点として利用されることになっています。

### 年内完成目指す 陰地、下野集会場

（②住宅改良（床面積に変更の生ずる場合に限る）の場合。△貸付限度額一百万円△貸付利率一年六・一八%△返済期間一十年以内△返済方法一元利均等毎月払いのほか詳しいことは、役場土木建設係（有線2171番）へおたずねください。

### 進学ローンのご案内

国民金融公庫では、来春進学（高校、専修校、大学など）する子どものある父兄を対象に次の要領で融資を行います。

△融資額一五十万円以内

△利率一年八・四%

△返済方法一毎月元利均等返済、希望によりボーナス月増額返済を併用できます。

△取扱期間一来春進学の場合は、十一月～五十八年四月

詳しいことは、国民金融公庫多治見支店（0572-26341へおたずねください）

（①は入札期日②は落札金額および落札業者③は指名業者△大シナ一號線林道開設工事（下親田地内）①九月二十五日②一千二百二十万円一山田土建③立保土木、丸登建設、マルト土木、山田土建



## 交通安全にひと役

たばこ店婦人からマスコット



たばこ店婦人らが丹精込めて作ったマスコットを手渡し、安全運転を呼びかける交通安全協会役員ら  
(五加大沢地内で)

秋の全国交通安全運動は、九月二十一日から三十日まで実施されました。本村でも交通安全協会の役員らが街頭指導やシートベルトの着用状況調査を行うなど、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

特に今回は、金山たばこ協同組合婦人部の東白川地区部員らが、たばこの空き袋を利用した交通安全マスコットを作成。おはらいを受けた後「交通安全に

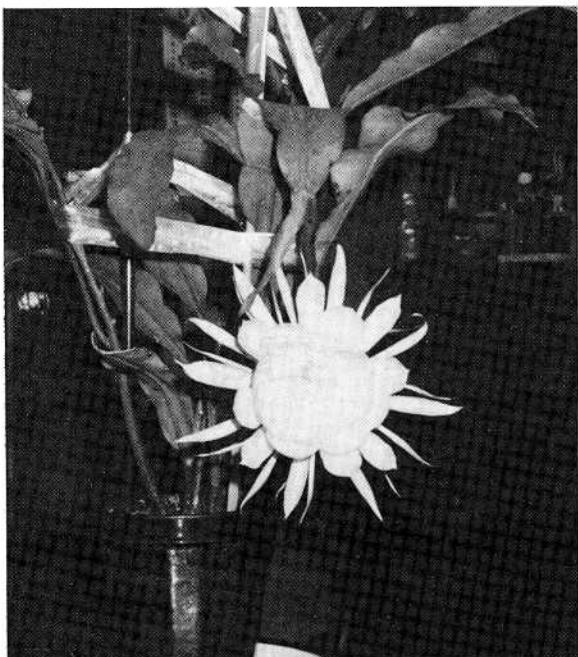
役立ててください」と協会へ届けられました。

このマスコットは、キヤビン85の空き袋を箱状に加工し、リリアンと車のカラスに取り付けられたための吸盤もついています。

八十個のマスコットは神戸、越原、五加の三ヵ所で、通りかかるドライバーにプレゼントされ、交通安全にひと役買いました。

## 『月下美人』が咲いた！

= 宮代の今井隆次さん宅 =



宮代の今井隆次さん宅でこのほど、月下旬人がみごとな花を咲かせました。月下美人は、クジャクサボテン類の一種で、夜開性。夕方から咲き始めて十時か十一時ころに満開になり、翌朝にはしばんでしまいます。

今井さん宅の月下美人は、この夏あゆ釣りに来た人からもらつたもので、九月始めにつぼみが大きくなり、三日の夕方から開き始めました。この話を聞いた近所の人たち数人も今井さん宅に集まり、一夜しか咲かない月下美人を観賞された、ということです。

写真は、九月三日の夜みごとな花を咲かせた月下美人（今井さん撮影）

## 季節の話題

おむすびと  
サンドイッチ

戸外を歩き回ったあと、

青空の下で広げるお弁当の味は格別です。お弁当の両

横綱といえば、やはりおむすびとサンドイッチでしょ

うか。おむすびは、ほおばったときに口に広がるホン

ノリした塩味がおいしさの

決め手です。

塩は、先に御飯に混ぜ合

わせてから握ると、塩味が

まんべんなく行き渡ります。

御飯は冷めるとかたくなる

ので、その点を計算に入れ

てふんわりと柔らかく握つ

てください。

サンドイッチは、パンを

切る前に包丁を直火であぶ

ると、切りやすく、しかも

断面がきれいに仕上がりま

す。具をはさんだら、堅く

絞つたぬれぶきんに包んで、

軽く押しをして落ち着かせ、

具とパンがよくなじんでか

ら切り分けます。

ラップなどに包んで、乾

燥しないようにしてお弁当

箱に。水分の多い具をはさ

むときは、バターをまんべ

んなく、少しつぶりめに

塗つて、パンに水気が浸み込むのを防いでください。

## できたぞ“遊びの森”

**東白川小学校**

### 卒業記念にと親子合作で

このほど、東白川小学校裏山に「フィールドアスレチックが完成し、遊びの森」と名付けられて子どもたちの人気を集めています。

この遊びの森は、来春卒業する六年生児童とその父兄の合作で、卒業記念にと夏休み中から準備が進められていたものです。今回でき上がったのは、丸太わたり、『ジェットロープ』、『スリル』の三つです。

そしてジェットロープは、太いロープに滑車をつけて空中を滑り降りるもので、名前はみんな子どもたちが考えてつけました。スピードとスリルが楽しめるため、ジェットロープに人が集中していますが、危険性が高いため先生の付き添いのもとで使用しています。



### 体力向上に期待

ところで、小学校の裏山にはこれまでにもスクールバスの運転手さんが作つた「ダーリング」ごっこや「ロックライミング」それに、冬にはスキーを楽しめるミニゲレンデなどがあり、子どもたちの体力づくりにひと役買つてきました。

「最近の子どもは体力がない」という声をよく耳にしますが、今回三種類が新たに加わったことにより、さらに体力向上の面で期待が寄せられます。

## 暮らしのカレンダー

### ※村美術展

・とき 10月31～11月3日  
・ところ 村民センター  
——小・中学生の作品をはじめ村内のみなさんとの作品約300点が出品されます。

### ※眼底検査

・とき 11月5日 10:30  
・ところ 村民センター  
・対象者 血糖管理B、C、Dの人と成人病管理Dの人

### ※三種混合予防接種(第2回)

・とき 11月11日 13:30  
・ところ 東白川病院  
・対象者 53.10.1～55.9.30生まれの未接種者と追加

### ※不燃物収集

・とき 11月11日  
・ところ 村内各集荷場  
——金物、ガラス類をはっきりと区分し世帯主の氏名を書いて出してください。

### ※妊婦学級

・とき 11月17日 13:00  
・ところ 村民センター  
・対象者 妊娠後期の人

### ※村民駅伝大会

・とき 11月21日 9:00  
・ところ 中学校校庭  
——9×6区間で行います。地区別チームで多数ご参加ください。

### ※健康相談

・とき 11月26日 9:00  
・ところ 村民センター2階  
——村の保健婦がご相談に応じます。お気軽にご相談ください。

### ※村民卓球大会

・とき 11月28日 8:00  
・ところ 中学校体育館  
・対象者 一般  
——地区別チーム(5人編成)で多数ご参加ください。

### ※芸能発表会

・とき 11月28日  
・ところ 村民センター 12:00  
——村文化協会所属する各クラブが日ごろの成果を発表します。

フィールドアスレチックを楽しみながら体力づくりをする子どもたち  
(東白川小学校裏山で)

## 今月の図書



## 海峡 (写真左) 岩川 隆 著

津軽海峡の海底を通して本州と北海道をつなぐ「青函トンネル」は、全長53.8km、海面下140mをえぐる世界最長、世界最大の難工事でした。

「一進一退の工事、変化があるといえばこれほど毎日が劇的な内容を持った仕事はない。しかし、単調といえばまたこれほど単調な繰り返しの作業もない」——本州と北海道をつなぐまでの努力を、この工事に生命を賭けた男たちのさまざまな人間模様をからませて描いています。

## 満州走馬燈

小宮 清 著

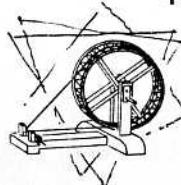
「なぜ今ごろになって『満州走馬燈』のかと問われれば、私の子どもたちが、ちょうど私が満州にいたころの年齢になった。良いか悪いかは別として、あまりにもかけはなれた時代に生きている子どもたちに、自分の体験を知らせ、あの戦争の時代に目を向けてもらいたいからだ」と著者は前書きの中で述べています。

「きよしのメモリーマップ」という小見出しがついたこの本は、当時直面した事象を子どもなりの目と感覚でとらえています。随所に挿入された絵や地図は、著者自身が記憶をたどりながら描いたものです。

宮代地内の石戸神社社殿



## 村の文化財 ⑥



## 石戸神社社殿

51年6月1日指定

五加宮代——この地でも昔は毎年のように暴風雨による大洪水に見舞われ、たまりかねた住民は社殿を建て、ひたすら信仰したのが石戸（いわと）神社の始まりと伝えられています。

石戸神社社殿は、宮代のチビ子広場の奥にあります。もと九頭大明神と呼ばれていましたが、いつ創建されたのかは不明で推測できる記録も見当たりません。



**カメラの目 「忠臣蔵」など上演**

**郷土歌舞伎公演**

村歌舞伎愛好会主催の郷土歌舞伎公演が、9月26日正午から中学校体育館で行われました。この公演は復活後6年目を迎えたもので今年は「仮名手本忠臣蔵」を中心に3演目が上演されました。

小学生ばかり6人で演じる「お好み三番叟（さんばそう）」で幕開け。かわいらしい所作に会場から盛んな拍手が送られました。

続いて「仮名手本忠臣蔵」「信州川中島」を次々と上演。村内外から集まった1,000人余りの観衆の目を楽しませました。

写真は、小学生が演じた「お好み三番叟」の一コマ。



栗本雅世（まさよ）ちゃん＝五十五年三月二十二日生  
柏本・栗本義和・敦子さんの長女

すくすく育て

**子どもの作品**



どうぶつえんのゴリラ  
ふるたなみ（五歳＝平）  
(神土保育園)



あなたの作品をお寄せください。  
・初心者、とにかく若い人たちの投稿を歓迎します。  
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

黄金なす稲田の道を自動車はバッタのごとく往き来するなり  
戦に疎解せし子ら夜毎来て湯浴みせし顔今も眼にあり  
病蚕の出でし蚕沙を焼く煙り夜まで続く秋雨の中  
月翳は濃淡定かならずしてその景觀の中に吾れ佇つ  
ねじ花をまたぎて後を見返へれば花の影には蛇横たはる  
国道を車の波に乗る吾子の氣息伝ひ來病院への道  
秋立てば小さきままなる烟草も生きの証しと実を結びけり  
頭出ずる詩吟は子守りの歌となり孫はすやすや膝に睡れり  
夏草に覆はれている十字架の前にあぢさる色冴えて咲く  
(函館外人墓地) 安江 大坪 安江 澄  
釣りに被る合羽の汚れ目立ち来て心落ちつく秋の侘びしさ  
船上より鳴戸の渦潮見るとその上に高く架橋する人 (鳴戸觀潮) 安江 守平  
子と孫と議論の声の高ければ我はうとまし若からぬ身の  
長梅雨の上れば早も立秋の稔りの秋の気づかはれつ  
採算のとれぬ事業も時代には後れぬためにやると言ふのか  
した。おわびして訂正します。

○  
中東の民の苦難を偲びつほとほとと思ふ平和の幸を  
先月号二首目の作者樋口敬一郎さんは、樋口喜代美さんのおやまりでし  
た。おわびして訂正します。

三戸 きり  
山川 利

田口 良三

安江と志江

古田 光男